

海外婦人労働資料第十四号

婦人の賃金に関する各国の規定

国際労働事務局発行

労法と婦人労働 四(一九三九年)より

労働省婦人少年局

國 名	商 社 の 報 酬 の 同 等 に 關 する 法 律 規 定	最 低 賃 金 確 定				最 低 賃 金 確 定 の 適 用 に 關 する 特 殊 の 規 定	最 低 賃 金 確 定 年 限 に 關 する 特 殊 の 規 定
		最 低 賃 金 確 定 法 律 に 關 する 特 殊 の 規 定	最 低 賃 金 確 定 法 律 に 關 する 特 殊 の 規 定	最 低 賃 金 確 定 法 律 に 關 する 特 殊 の 規 定	最 低 賃 金 確 定 法 律 に 關 する 特 殊 の 規 定		
<p>○ 國 際 規 定 一九二八年第十一回 國 際 勞 働 會 議 に 於 け る 採 取 案 九 條 及 最 低 賃 金 確 定 規 則 の 採 取 に 關 する 協 定 書 ( 附 屬 條 約 )</p> <p>○ コロンビア</p>	<p>同 條 の 法 律 の 同 一 節 條 ( 一 九 三 〇 年 第 一 〇 〇 號 法 律 及 採 取 案 九 條 條 約 の 採 取 に 關 する 協 定 書 )</p>	<p>最 低 賃 金 確 定 法 律 第 一 條 に 關 する 特 殊 の 規 定</p>	<p>最 低 賃 金 確 定 法 律 第 一 條 に 關 する 特 殊 の 規 定</p>	<p>最 低 賃 金 確 定 法 律 第 一 條 に 關 する 特 殊 の 規 定</p>	<p>最 低 賃 金 確 定 法 律 第 一 條 に 關 する 特 殊 の 規 定</p>	<p>最 低 賃 金 確 定 法 律 第 一 條 に 關 する 特 殊 の 規 定</p>	
<p>○ 運 轉 ( 運 轉 者 協 會 に 關 する ) 協 會 規 則 第 一 〇 〇 條 に 關 する 協 定 書 ( 一 九 二 八 年 第 一 〇 〇 號 法 律 )</p> <p>○ 州 メキシコ 州 協 會 規 則 第 一 〇 〇 條 第 一 項 第 一 款 第 一 項 に 關 する 協 定 書 ( 一 九 二 八 年 第 一 〇 〇 號 法 律 )</p>	<p>同 條 の 法 律 の 同 一 節 條 ( 一 九 三 〇 年 第 一 〇 〇 號 法 律 及 採 取 案 九 條 條 約 の 採 取 に 關 する 協 定 書 )</p>	<p>最 低 賃 金 確 定 法 律 第 一 條 に 關 する 特 殊 の 規 定</p>	<p>最 低 賃 金 確 定 法 律 第 一 條 に 關 する 特 殊 の 規 定</p>	<p>最 低 賃 金 確 定 法 律 第 一 條 に 關 する 特 殊 の 規 定</p>	<p>最 低 賃 金 確 定 法 律 第 一 條 に 關 する 特 殊 の 規 定</p>	<p>最 低 賃 金 確 定 法 律 第 一 條 に 關 する 特 殊 の 規 定</p>	
<p>○ コロンビア</p>	<p>同 條 の 法 律 の 同 一 節 條 ( 一 九 三 〇 年 第 一 〇 〇 號 法 律 及 採 取 案 九 條 條 約 の 採 取 に 關 する 協 定 書 )</p>	<p>最 低 賃 金 確 定 法 律 第 一 條 に 關 する 特 殊 の 規 定</p>	<p>最 低 賃 金 確 定 法 律 第 一 條 に 關 する 特 殊 の 規 定</p>	<p>最 低 賃 金 確 定 法 律 第 一 條 に 關 する 特 殊 の 規 定</p>	<p>最 低 賃 金 確 定 法 律 第 一 條 に 關 する 特 殊 の 規 定</p>	<p>最 低 賃 金 確 定 法 律 第 一 條 に 關 する 特 殊 の 規 定</p>	



国名	両性の報酬の同等に関する法律規定	最も最近の法律	最高賃金の決定に関する基本原則	法律上の最高賃金規定と婦人のみに適用される職業	最高賃金の決定の原則	最高賃金の規定
右		<p>男を優先して適用</p> <p>○ ワシントン州 一九二八年四月十九日(一九二九年三月)に「職業賃金法」の制定により「職業賃金の決定」に関する規定を設けている。</p> <p>○ カロライナ州 一九二一年三月五日に「職業賃金法」の制定により「職業賃金の決定」に関する規定を設けている。</p>	<p>婦人のみに適用</p> <p>(1) 又「職業賃金法」の制定による基本原則の適用は、職業の性質及びその業務の性質から判断される職業に限定されている。</p> <p>子種別者の特典は、その職業上の地位から判断される職業に限定されている。</p> <p>一九二九年四月三日に「職業賃金法」の制定により「職業賃金の決定」に関する規定を設けている。</p> <p>(2) 賃金決定に関する基本原則は、職業の性質及びその業務の性質から判断される職業に限定されている。</p> <p>子種別者の特典は、その職業上の地位から判断される職業に限定されている。</p> <p>一九二九年四月三日に「職業賃金法」の制定により「職業賃金の決定」に関する規定を設けている。</p>	<p>法律上の最高賃金規定と婦人のみに適用される職業</p> <p>一九二九年四月三日に「職業賃金法」の制定により「職業賃金の決定」に関する規定を設けている。</p>	<p>最高賃金の決定の原則</p> <p>「職業賃金の決定」に関する規定は、職業の性質及びその業務の性質から判断される職業に限定されている。</p> <p>子種別者の特典は、その職業上の地位から判断される職業に限定されている。</p> <p>一九二九年四月三日に「職業賃金法」の制定により「職業賃金の決定」に関する規定を設けている。</p>	<p>最高賃金の規定</p> <p>「職業賃金の決定」に関する規定は、職業の性質及びその業務の性質から判断される職業に限定されている。</p> <p>子種別者の特典は、その職業上の地位から判断される職業に限定されている。</p> <p>一九二九年四月三日に「職業賃金法」の制定により「職業賃金の決定」に関する規定を設けている。</p>

果、主筆主成の  
 が、もろへ、  
 場、二、三、六、年、  
 (一)一九三四年  
 コ、モ、ウ、エ、ル、ス、  
 伊、勢、州、村、居、住、  
 正、ウ、エ、ル、ス、  
 調、査、會、の、議、定、  
 外、の、事、業、に、  
 水、道、局、長、  
 の、大、多、数、の、  
 り、の、  
 は、  
 道、會、議、  
 び、  
 び、  
 ○ウ、  
 (二) 妻、  
 州、  
 いる、  
 して、  
 の、  
 大、  
 び、  
 と、  
 九、  
 (三) 男、  
 の、  
 所、  
 の、  
 定、  
 る、  
 (四) 民、  
 道、  
 の、  
 子、  
 調、  
 子、  
 は、  
 (五) 眼、  
 眼、

國 名	両性の報酬の 同等に関する 法律規定	最 低 賃 金 確 定						
		賃金確定に規定している法律		最低賃金の次 等に関する 基本原則	法律で最低賃金 を規定し得るのみ の職業	賃金確定の適用 が労働者のみに 及ぶ職業	最低賃金確定 が適用される 労働者の 代表	
		男女両性に適用	婦人のみに適用				係員に及ぶ 婦人の代表	
ポロヴァ		○ 最低賃金に関する 一九三七・三・一九の最 高命令		「賃金確定」の 項を参照				
フランス	世に労働することなく 同一労働同一賃金 （前二条に於ける婦人 の権利に於ける一九三 二・五・一七及び一九 三七の二項及び一九 三三・七・二六の條を 第一二二項）							
ブルガリア		の雇用契約に於ける 九三六及び五の五命令 令に於ける賃金決定に て定められた最低賃金に てあつては年々その額 を決定するものとする （七） 雇主と労働者の 協定によるものとする の一九三七年二月四日 の労働協約						
カナダ		○ アルバータ州一九 三五の労働協約を 七章（同協約の七章） ○ オンタリオ州一九 三五の労働協約を 七章（同協約の七章） 一九三三の第三三 章一九三四の第二九章 一九三五の二九章を 改正	○ アルバータ州一九 三五の最低賃金（婦人等 第三三章）一九三三の 第六二章及び一九三五 の第六二章により改正 ○ オンタリオ州一九三五 の最低賃金（第四八 章）	○ アルバータ州 一九三五の最低賃金（婦人等 第三三章）一九三三の 第六二章及び一九三五 の第六二章により改正 ○ オンタリオ州一九三五 の最低賃金（第四八 章） ○ アルバータ州の男子等 の最低賃金（確 定）を重要中心	○ アルバータ州 一九三五の最低賃金 の職を除外一切の職業 ○ オンタリオ州一九 三五の最低賃金（婦人等 第三三章）一九三三の 第六二章及び一九三五 の第六二章により改正 ○ オンタリオ州一九三五 の最低賃金（第四八 章） ○ オンタリオ州一九三五 の最低賃金（第四八 章）を重要中心 除外一切の職業	A 婦人のみに適用する 命令によるもの ○ アルバータ州 一九三五の最低賃金（婦人等 第三三章）一九三三の 第六二章及び一九三五 の第六二章により改正 ○ オンタリオ州一九三五 の最低賃金（第四八 章） ○ オンタリオ州一九三五 の最低賃金（第四八 章）を重要中心 除外一切の職業	A 女性に適用するもの 一九三五の最低賃金（婦人等 第三三章）一九三三の 第六二章及び一九三五 の第六二章により改正 ○ アルバータ州 一九三五の最低賃金（婦人等 第三三章）一九三三の 第六二章及び一九三五 の第六二章により改正 ○ オンタリオ州一九三五 の最低賃金（第四八 章） ○ オンタリオ州一九三五 の最低賃金（第四八 章）を重要中心 除外一切の職業	○ オンタリオ州 一九三五の最低賃金（第四八 章） ○ オンタリオ州一九三五 の最低賃金（第四八 章）を重要中心 除外一切の職業

○ニクノカニシヨク  
一九三六公債金  
送附三章  
○オノクノカニシヨク  
三章一九三三  
其後三章三章  
協約の協約  
○ケツクノカニシヨク  
七公債金送附五  
○章一九三三  
協約の協約  
一九三六公債金  
送附三章  
一九三七公債金  
送附三章  
協約の協約

○ハクノカニシヨク  
一九三六公債金  
送附三章  
一九三七公債金  
送附三章  
協約の協約

○ブリノカニシヨク  
一九三六公債金  
送附三章  
一九三七公債金  
送附三章  
協約の協約

○ハクノカニシヨク  
一九三六公債金  
送附三章  
一九三七公債金  
送附三章  
協約の協約

一九三六公債金  
送附三章  
一九三七公債金  
送附三章  
協約の協約









國	石	最 終 債 金		最 終 債 金		最 終 債 金	
		債権者のみに適用	債権者のみに適用	債権者のみに適用	債権者のみに適用	債権者のみに適用	債権者のみに適用
イ	ツ	<p>債権者のみに適用 債権者のみに適用</p>	<p>債権者のみに適用 債権者のみに適用</p>	<p>債権者のみに適用 債権者のみに適用</p>	<p>債権者のみに適用 債権者のみに適用</p>	<p>債権者のみに適用 債権者のみに適用</p>	<p>債権者のみに適用 債権者のみに適用</p>
		<p>債権者のみに適用 債権者のみに適用</p>	<p>債権者のみに適用 債権者のみに適用</p>	<p>債権者のみに適用 債権者のみに適用</p>	<p>債権者のみに適用 債権者のみに適用</p>	<p>債権者のみに適用 債権者のみに適用</p>	<p>債権者のみに適用 債権者のみに適用</p>

イギリス		一九一九年の商業會議に並ぶに及んで、基盤を定むるに若干の懸念。	上記の法に基き、若干の懸念。		○ 邦人の権利を保護するに關し、商業會議により定められた事。—— 邦人は先づアイランドの漁網を修繕し、ベルギー、ト及びロンドン、デール、おける邦人の衣服製造業、煙草、ビール製造業、不肖の利益。	○ 邦人の権利を保護するに關し、商業會議により定められた事。—— 邦人の権利を保護するに關し、商業會議により定められた事。—— 邦人の権利を保護するに關し、商業會議により定められた事。——	○ 邦人の権利を保護するに關し、商業會議により定められた事。—— 邦人の権利を保護するに關し、商業會議により定められた事。—— 邦人の権利を保護するに關し、商業會議により定められた事。——	邦人の権利を保護するに關し、商業會議により定められた事。—— 邦人の権利を保護するに關し、商業會議により定められた事。—— 邦人の権利を保護するに關し、商業會議により定められた事。——
ギリシヤ		一九三三、三六、三九の商業會議に並ぶに及んで、基盤を定むるに若干の懸念。						
ハンガリー		一九三三、三六、三九の商業會議に並ぶに及んで、基盤を定むるに若干の懸念。						

種別	同様の範囲の 規定	最優待規定 用 十兩迄に適用	最優待規定 十兩以上の適用	最優待規定 十兩以上の適用	最優待規定 十兩以上の適用	最優待規定 十兩以上の適用	最優待規定 十兩以上の適用	最優待規定 十兩以上の適用
定期	同様の範囲の 規定	最優待規定 用 十兩迄に適用	最優待規定 十兩以上の適用	最優待規定 十兩以上の適用	最優待規定 十兩以上の適用	最優待規定 十兩以上の適用	最優待規定 十兩以上の適用	最優待規定 十兩以上の適用
定期	同様の範囲の 規定	最優待規定 用 十兩迄に適用	最優待規定 十兩以上の適用	最優待規定 十兩以上の適用	最優待規定 十兩以上の適用	最優待規定 十兩以上の適用	最優待規定 十兩以上の適用	最優待規定 十兩以上の適用
定期	同様の範囲の 規定	最優待規定 用 十兩迄に適用	最優待規定 十兩以上の適用	最優待規定 十兩以上の適用	最優待規定 十兩以上の適用	最優待規定 十兩以上の適用	最優待規定 十兩以上の適用	最優待規定 十兩以上の適用

							<p>合子一五三六ノ入付ノ事      二五三六ノ面公議書三三三      會社業の創業的企業たるもの      可成り認めらるる事      一九三六ノ二五三六ノ      第三号ノ事      B 創業的企業たるもの      不面公議書一〇七      創設者たる者たる事      若し認めらるる事      一九三六ノ二五三六ノ      第三号ノ事      創業的企業たるもの      不面公議書一〇七      創設者たる者たる事      若し認めらるる事      一九三六ノ二五三六ノ      第三号ノ事</p>	
<p>又 井 少 二</p>	<p>① 性上母方より高      度母方一貫金一五三      六三二八ノ面公議書      第三号ノ事      創業的企業たるもの      可成り認めらるる事      一九三六ノ二五三六ノ      第三号ノ事      B 創業的企業たるもの      不面公議書一〇七      創設者たる者たる事      若し認めらるる事      一九三六ノ二五三六ノ      第三号ノ事</p>	<p>① 創業的企業たるもの      可成り認めらるる事      一九三六ノ二五三六ノ      第三号ノ事      B 創業的企業たるもの      不面公議書一〇七      創設者たる者たる事      若し認めらるる事      一九三六ノ二五三六ノ      第三号ノ事</p>		<p>「前記の創業的企業に      用する法律規定」の      参考</p>			<p>A 創業的企業たるもの      可成り認めらるる事      一九三六ノ二五三六ノ      第三号ノ事      B 創業的企業たるもの      不面公議書一〇七      創設者たる者たる事      若し認めらるる事      一九三六ノ二五三六ノ      第三号ノ事</p>	
<p>（行方）</p>		<p>① 一九三六ノ二五三六ノ      第三号ノ事      B 創業的企業たるもの      不面公議書一〇七      創設者たる者たる事      若し認めらるる事      一九三六ノ二五三六ノ      第三号ノ事</p>		<p>〇 創業的企業たるもの      可成り認めらるる事      一九三六ノ二五三六ノ      第三号ノ事</p>			<p>A 創業的企業たるもの      可成り認めらるる事      一九三六ノ二五三六ノ      第三号ノ事      B 創業的企業たるもの      不面公議書一〇七      創設者たる者たる事      若し認めらるる事      一九三六ノ二五三六ノ      第三号ノ事</p>	

種別	所定の報酬の 同等に付する 法律規定	最 低 賃 金 規定 の 趣 旨	最低賃金の 決定に關する 基本原則	法律上最底賃金 決定に關する 職業	賃金規定の 適用	最底賃金規定 の 趣 旨	
		<p>賃金規定を制定しては、法律 男女両性に適用 婦人のみに適用</p> <p>多量に働かざるを得ない 業は、前九項(労働 財産法上の労働)の 業の決定による。或は 一の業の範囲内、或は かの業種に於ける、或は 適用されるに於ける する業種に於ける 後、賃金を定める権限を 果たしている。</p> <p>前九項の業は、五項の上 に於ける一、二、三、四、五、六、七、八、九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十、二十一、二十二、二十三、二十四、二十五、二十六、二十七、二十八、二十九、三十、三十一、三十二、三十三、三十四、三十五、三十六、三十七、三十八、三十九、四十、四十一、四十二、四十三、四十四、四十五、四十六、四十七、四十八、四十九、五十、五十一、五十二、五十三、五十四、五十五、五十六、五十七、五十八、五十九、六十、六十一、六十二、六十三、六十四、六十五、六十六、六十七、六十八、六十九、七十、七十一、七十二、七十三、七十四、七十五、七十六、七十七、七十八、七十九、八十、八十一、八十二、八十三、八十四、八十五、八十六、八十七、八十八、八十九、九十、九十一、九十二、九十三、九十四、九十五、九十六、九十七、九十八、九十九、百。</p>	<p>決定に關する 基本原則</p> <p>者によりて、 1) 労働者は、男女別なく の最低賃金を受ける。同 種の業種に於ける、或は 1) 男子労働者の最低賃 金は、同種の業種に於ける 女子労働者の最低賃金に 比し、高くなるべきであ る。但し、前項に於ける 規定に違反するものな らば、罰金を科せらる。 2) 前項に於ける規定は、 最低賃金を定めるに於 けるは、同種の業種に於 ける、或は、 3) 命令は、前項に於ける 規定に違反するものな らば、罰金を科せらる。 五項(第一、二、三、四、五、六、七、八、九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十、二十一、二十二、二十三、二十四、二十五、二十六、二十七、二十八、二十九、三十、三十一、三十二、三十三、三十四、三十五、三十六、三十七、三十八、三十九、四十、四十一、四十二、四十三、四十四、四十五、四十六、四十七、四十八、四十九、五十、五十一、五十二、五十三、五十四、五十五、五十六、五十七、五十八、五十九、六十、六十一、六十二、六十三、六十四、六十五、六十六、六十七、六十八、六十九、七十、七十一、七十二、七十三、七十四、七十五、七十六、七十七、七十八、七十九、八十、八十一、八十二、八十三、八十四、八十五、八十六、八十七、八十八、八十九、九十、九十一、九十二、九十三、九十四、九十五、九十六、九十七、九十八、九十九、百)</p>		<p>賃金規定の適用</p> <p>前項に於ける規定は、 1) 労働者は、男女別なく の最低賃金を受ける。同 種の業種に於ける、或は 1) 男子労働者の最低賃 金は、同種の業種に於ける 女子労働者の最低賃金に 比し、高くなるべきであ る。但し、前項に於ける 規定に違反するものな らば、罰金を科せらる。 2) 前項に於ける規定は、 最低賃金を定めるに於 けるは、同種の業種に於 ける、或は、 3) 命令は、前項に於ける 規定に違反するものな らば、罰金を科せらる。 五項(第一、二、三、四、五、六、七、八、九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十、二十一、二十二、二十三、二十四、二十五、二十六、二十七、二十八、二十九、三十、三十一、三十二、三十三、三十四、三十五、三十六、三十七、三十八、三十九、四十、四十一、四十二、四十三、四十四、四十五、四十六、四十七、四十八、四十九、五十、五十一、五十二、五十三、五十四、五十五、五十六、五十七、五十八、五十九、六十、六十一、六十二、六十三、六十四、六十五、六十六、六十七、六十八、六十九、七十、七十一、七十二、七十三、七十四、七十五、七十六、七十七、七十八、七十九、八十、八十一、八十二、八十三、八十四、八十五、八十六、八十七、八十八、八十九、九十、九十一、九十二、九十三、九十四、九十五、九十六、九十七、九十八、九十九、百)</p>	<p>最底賃金規定 の 趣 旨</p> <p>賃金を規定しては、法律 男女両性に適用 婦人のみに適用</p> <p>多量に働かざるを得ない 業は、前九項(労働 財産法上の労働)の 業の決定による。或は 一の業の範囲内、或は かの業種に於ける、或は 適用されるに於ける する業種に於ける 後、賃金を定める権限を 果たしている。</p> <p>前九項の業は、五項の上 に於ける一、二、三、四、五、六、七、八、九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十、二十一、二十二、二十三、二十四、二十五、二十六、二十七、二十八、二十九、三十、三十一、三十二、三十三、三十四、三十五、三十六、三十七、三十八、三十九、四十、四十一、四十二、四十三、四十四、四十五、四十六、四十七、四十八、四十九、五十、五十一、五十二、五十三、五十四、五十五、五十六、五十七、五十八、五十九、六十、六十一、六十二、六十三、六十四、六十五、六十六、六十七、六十八、六十九、七十、七十一、七十二、七十三、七十四、七十五、七十六、七十七、七十八、七十九、八十、八十一、八十二、八十三、八十四、八十五、八十六、八十七、八十八、八十九、九十、九十一、九十二、九十三、九十四、九十五、九十六、九十七、九十八、九十九、百。</p>	
<p>個人及び団体 労働者の賃金 決定に關する 法律規定</p>	<p>個人及び団体 労働者の賃金 決定に關する 法律規定</p>	<p>個人及び団体 労働者の賃金 決定に關する 法律規定</p>	<p>個人及び団体 労働者の賃金 決定に關する 法律規定</p>	<p>個人及び団体 労働者の賃金 決定に關する 法律規定</p>	<p>個人及び団体 労働者の賃金 決定に關する 法律規定</p>	<p>個人及び団体 労働者の賃金 決定に關する 法律規定</p>	<p>個人及び団体 労働者の賃金 決定に關する 法律規定</p>



題名	所定の報酬の 同等に属する 法律規定	最低賃金		最低賃金の決定に 関する基本原則	法律で最低賃金 を規定する婦人のみ に適用される職業	最低賃金の適用		最低賃金の決定 に依り 婦人の代表
		最低賃金の規定と規定している法律	最低賃金の適用			最低賃金の適用	最低賃金の適用	
スバイン	○カネロニア同業 協会の設立による一 九三二七二〇の命令 (第五項)	○家事労働に属する一 九三二七二〇の命令 第三項及び第五項 の附帯大臣による承認 された種々の「雇用の 基準」(賃金決定の 用、章下段参照)	種々の「雇用の基準」 (「最低賃金の適用」の 項と段参照)	○家賃労働に於いて 同一職業に同一労働 をせしめる場合には 同等の最低賃金(一 九三二七二〇の命令 の「最低賃金の適用」 の項と段参照)		「雇用の基準」は 種々の法律に於いて雇 われている婦人には適用 される。 例えばバスロイヤル 及びトリスの「賃金 バスロイヤル及びトリス の婦人賃金委員会」 がインディアの組織及び 婦人の代表の組織は存在 する婦人	○雇用に適用ある種々の「雇 用の基準」 A 労働者の世に適用して定めら れた種々の「雇用の基準」 の適用はバスロイヤル、 トリス及びトリスの「賃 金バスロイヤル及びトリス」 の組織による(一九 三二七二〇) B 職業により定められた種々の 「雇用の基準」の適用は 種々の「雇用の基準」 の適用による(一九三二 七二〇) ○同一労働同一賃金の原則は明 かに適用して定められた事 例はバスロイヤルの「賃 金バスロイヤル及びトリス」 の組織による(一九三二 七二〇)	家賃労働の最低賃金 会には雇主に労働者 の組合の代表及び パートが選ばれる賃 金がある(一九三二七二 〇の命令)

○連邦政府「最終報告」の決定に關する委員会の報告  
 ○ミシガン  
 (一九二九年第五号)  
 ○ミシガ  
 (一九二九年第五号)  
 州議會に提出するもの  
 ○オクラホマ州一九三一年の  
 農業、乳牛の飼育を  
 一切の職業に關する

○一九二九年農業報告書  
 (第十二号)「一九二九年の  
 米穀の生産」による改正  
 農業委員會議に提出する  
 米穀の生産の報告書の  
 修正の決定を決定して  
 いる  
 (四) 州議會一九二九年  
 第三号及一九二九年  
 第四号  
 (五) 一九二九年農業報告書  
 決定

○アリゾナ州一九二九年  
 州議會第三号  
 一九二九年第三号  
 一九二九年第三号  
 一九二九年第三号  
 ○アリゾナ州一九二九年  
 州議會第二十九号  
 一九二九年第三号  
 一九二九年第三号  
 ○アリゾナ州一九二九年  
 州議會第三号  
 一九二九年第三号  
 一九二九年第三号  
 ○アリゾナ州一九二九年  
 州議會第三号  
 一九二九年第三号  
 一九二九年第三号  
 ○アリゾナ州一九二九年  
 州議會第三号  
 一九二九年第三号  
 一九二九年第三号

○連邦政府「最終報告」の決定に關する委員会の報告  
 ○ミシガン  
 (一九二九年第五号)  
 ○ミシガ  
 (一九二九年第五号)  
 州議會に提出するもの  
 ○オクラホマ州一九三一年の  
 農業、乳牛の飼育を  
 一切の職業に關する

○アリゾナ州一九二九年  
 州議會第三号  
 一九二九年第三号  
 一九二九年第三号  
 一九二九年第三号  
 ○アリゾナ州一九二九年  
 州議會第二十九号  
 一九二九年第三号  
 一九二九年第三号  
 ○アリゾナ州一九二九年  
 州議會第三号  
 一九二九年第三号  
 一九二九年第三号  
 ○アリゾナ州一九二九年  
 州議會第三号  
 一九二九年第三号  
 一九二九年第三号  
 ○アリゾナ州一九二九年  
 州議會第三号  
 一九二九年第三号  
 一九二九年第三号

○連邦政府「最終報告」の決定に關する委員会の報告  
 ○ミシガン  
 (一九二九年第五号)  
 ○ミシガ  
 (一九二九年第五号)  
 州議會に提出するもの  
 ○オクラホマ州一九三一年の  
 農業、乳牛の飼育を  
 一切の職業に關する

○アリゾナ州一九二九年  
 州議會第三号  
 一九二九年第三号  
 一九二九年第三号  
 一九二九年第三号  
 ○アリゾナ州一九二九年  
 州議會第二十九号  
 一九二九年第三号  
 一九二九年第三号  
 ○アリゾナ州一九二九年  
 州議會第三号  
 一九二九年第三号  
 一九二九年第三号  
 ○アリゾナ州一九二九年  
 州議會第三号  
 一九二九年第三号  
 一九二九年第三号  
 ○アリゾナ州一九二九年  
 州議會第三号  
 一九二九年第三号  
 一九二九年第三号

○連邦政府「最終報告」の決定に關する委員会の報告  
 ○ミシガン  
 (一九二九年第五号)  
 ○ミシガ  
 (一九二九年第五号)  
 州議會に提出するもの  
 ○オクラホマ州一九三一年の  
 農業、乳牛の飼育を  
 一切の職業に關する

○アリゾナ州一九二九年  
 州議會第三号  
 一九二九年第三号  
 一九二九年第三号  
 一九二九年第三号  
 ○アリゾナ州一九二九年  
 州議會第二十九号  
 一九二九年第三号  
 一九二九年第三号  
 ○アリゾナ州一九二九年  
 州議會第三号  
 一九二九年第三号  
 一九二九年第三号  
 ○アリゾナ州一九二九年  
 州議會第三号  
 一九二九年第三号  
 一九二九年第三号  
 ○アリゾナ州一九二九年  
 州議會第三号  
 一九二九年第三号  
 一九二九年第三号



			<p>〇二二二二二〇        〇二二二二二〇        〇二二二二二〇        〇二二二二二〇        〇二二二二二〇        〇二二二二二〇        〇二二二二二〇</p>			<p>〇二二二二二〇        〇二二二二二〇        〇二二二二二〇        〇二二二二二〇        〇二二二二二〇        〇二二二二二〇        〇二二二二二〇        〇二二二二二〇        〇二二二二二〇</p>		
<p>ソカイノ運印</p>	<p>貴金に刺しての傍命        印君の確信は君子        君のそれを著しい        へ一九三三手続法        第三二項</p>							
<p>ソカイノ運印</p>	<p>法に拘わらず同一        労働同一賃金一九三        七・五労働法第五        五項</p>							